北九州市立大学 THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU　学校法人 福原学園 九州女子大学　JA北九

若松潮風キャベツレシピ開発 試食会を開催しました

　地域産学連携の一環としてスマートアグリプロジェクトに参加し、SDGsや知名度向上を目的に、JA 北九、産学連携センター、北九州市立大学とともに活動し、本校は若松潮風キャベツの廃棄される部分を活用したレシピ開発を行いました。

　その開発したレシピの試食会を 2025 年 10 月 29 日に開催し、JA・生産農家　7名、市役所・農林課　3 名、FAIS　1 名、合計 11 名の方が参加されました。

まず、学生からレシピの紹介を行い、キャベツの甘みを生かす工夫や廃棄ゼロのポタージュの作り方などの説明を行いました。

キャベツの芯ポタージュ

若松潮風キャベツ生産農家さんからは、「キャベツの芯はみんな捨てているけど、本当はとても美味しいんです。その芯をしっかり使って美味しく調理していただいて嬉しいです」、「キャベツ羊羹は色合いも良く、発想が面白い！！」と言っていただき、学生たちは嬉しそうに充実した時間を過ごすことができました。

試食会に提供したレシピ

ホットドッグ

キャベツ羊羹

丸ごとブロッコリーポタージュ

キャベツ肉まん

キャベツケーキ

キャベツの芯ポタージュ

トマトキャベツポタージュ

北九州市初のイベント「一期一食 2025」に参加

2025 年 11 月 15 日に行われる
北九州市初のイベント「一期一食 2025」に
招待していただきました。
今回開発したレシピのうち、ホットドッグ、キャベツ羊羹、ブロッコリーポタージュを 500 名に無料で配布します！！

今後は、JA 北九、産学連携センターとともに、今回試食会でいただいたご意見を参考にしながら、今から旬を迎える、若松潮風ブロッコリー、ロマネスコのレシピ開発にも力を注いでいきます。
参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。